

令和 4 年度事業計画書

(令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 3 1 日まで)

令和 4 年度事業計画

令和 4 年度収支予算

一般財団法人油脂工業会館

(令和 4 年 3 月 25 日 理事会提出)

令和4年度 事業計画

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

当一般財団法人は、油脂工業に関する調査研究の助成、技術・経営の向上に寄与する優秀論文の表彰等を行うことにより、油脂工業の健全な発展を図り、我が国の国民生活の向上に貢献することを目的に活動を行う。

公益法人制度改革への対応については、公益目的支出計画に基づき公益事業を継続して実施するとともに、内閣府への適正な報告を実施するものとする。

I. 会議計画

1. 定時理事会・評議員会

- (1) 令和4年5月25日 : 定時理事会
 - 令和3年度事業報告及び決算報告書の承認の件
- (2) 令和4年6月 : 定時評議員会
 - 令和3年度事業報告及び決算報告書の承認の件
- (3) 令和5年3月 : 定時理事会
 - 令和5年度事業計画書(案)及び令和5年度予算(案)の審議・承認

2. 審査委員会

- (1) 令和4年11月に油脂産業優秀論文の第一次審査委員会を、12月に第二次審査委員会を開催する。
- (2) 令和4年12月に油脂技術優秀論文審査委員会及び令和5年度研究助成金授与者の審査を行う。

II. 事業計画

1. 油脂工業に関する調査研究への助成(継続) 【定款 第4条第1項関係】

- (1) 公益社団法人日本油化学会(以下日本油化学会という)に対して、学術誌「Journal of Oleo Science」の出版事業を助成する。
また、油化学に関する研究技術奨励のために「Journal of Oleo Science」誌掲載の優秀論文に対する「エディター賞」受賞者及び若手研究者を対象として「ヤングフェロー賞」受賞者に対して研究奨励金を寄附する。

(2) 若手研究者の育成を目的とした研究助成制度の令和3年度に決定した助成を4月に実施する。

令和5年度分の助成は令和4年6月から同年8月末迄に申込みを受け付けるものとする。

2. 油脂技術及び油脂産業優秀論文の表彰(継続) 【定款 第4条第2項関係】

(1) 油脂技術優秀論文の表彰は1958年より開始し、本年で第66回目を数える。

また油脂産業論文の表彰は1969年より開始し本年で第54回目を迎える。

これらの表彰事業は、油脂業界関係者の深い理解と協力のもと長い歴史を刻んでおり、業界企業の活性化の一助となっていることはもとより、油化学の発展 ならびに 国民生活の向上に大きく貢献している。

令和4年度の油脂産業論文は下記の課題テーマで募集する。

- 『食品ロス削減に向けた油脂産業の貢献』
- 『2050年油脂産業界展望』

上記2課題テーマの他に『自由研究論文』を設定する。

(2) 令和3年度の入賞者及び研究助成金授与者による、第22回「油脂優秀論文賞受賞講演会」は、8月中旬以降に開催される 日本油化学会年会 及び WCOS 2022 (World Congress on Oleo Science) に合わせて開催する。

3. 油脂工業に関する普及及び啓発(継続) 【定款 第4条第3項関係】

日本油化学会との共催事業である「地区講演会」は、福岡県福岡市・新潟県新潟市・大阪府大阪市・静岡県浜松市の4箇所拠点に Web 併用で開催する。

4. 油脂工業に関する情報の収集及び提供(継続) 【定款 第4条第4項関係】

(1) 1979年にスタートした講演会は、昨年度の1回の開催を加え、第79回目を実施した。

各界の著名人を講師に迎え、その時代に相応しいテーマで、業界関係者だけでなく幅広い方々へ情報を提供している。

本年度も、政治経済・技術・文化の分野から現在のニーズに合ったテーマを選定し春・秋に各1回実施する。

(2) 油脂業界の中堅社員による「研究会」は、今年で21回目となる。

令和3年度は、「脱炭素社会と油脂産業」という研究テーマで4月末完成を目指して進めており、成果報告会を5月の定時理事会後に実施する。

研究成果は研究報告書として業界関係会社・団体等へ配布し、油脂工業会館のホームページでも公開している。

この研究会は、メンバーの相互啓発・スキルアップにも大いに役立っている。

本年度も、新しいテーマで業界各社よりメンバーを募集し実施する。

5. 内外関係機関等との交流及び協力（継続） **【定款 第4条第5項関係】**

日本油化学会が行う油化学及び油脂工業に関する国際交流事業を支援する目的で寄附を行う。また、国際会議「2nd World Congress on Oleo Science」開催を支援する目的で助成を行う。

6. 会館の管理運営（継続） **【定款 第4条第6項関係】**

- 当館は1963年に竣工し、今年で59年目を迎えた。
歴代の管理者による耐震補強工事を初めとする丁寧な維持管理により、今後も十分継続して活用できる建物の状況にある。
- 附属設備である空調設備・給湯機器・給排水設備等の衛生設備・照明設備の経年劣化に対する処置や省エネルギー対策・防災対策についても中長期計画に基づいて着実に実施しており、今年度も継続する。
- 昨年度より、当会館のイメージアップと環境対応も考慮し、建物前植栽や屋上での緑化運動を進めているが、今年度も継続する。
- 会館の通常利用時間外での、テレビや映画の撮影依頼があるが、会館の広報やイメージアップ、入居者の話題提供となることから、条件付きではあるが積極的に受け入れたい。
- 新型コロナウイルスによる安全衛生対策についても、空調機器や衛生機器の洗浄消毒の実施強化や換気、パーティションによる入居者・来館者の人ひと間の距離確保などに務めることを継続する。
- 機器・設備類の軽微な補修等は、出来るだけ会館内で実施する体制を整え、これを維持継続するものとする。
- 令和3年度は、貸室への入退室は無く、満室で令和4年度を迎えることが出来る。
テナントへのサービス維持向上はもとより、近年の地球環境対策への対応も考慮しながら安定した収益体制の維持に努めるものとする。

Ⅲ. 事務局計画

1. 一般財団法人格維持に対する対応

公益目的支出計画に基づき、令和3年度に実施した項目について内閣府へ届け出るものとする。

以上

令和4年度 収支予算

収支予算書(資金ベース)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科目	項番	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部	1				
1. 事業活動収入	2				
①基本財産運用収入	3				
・基本財産賃貸料収入	4	0	0	0	
・基本財産利息収入	5	0	0	0	
②特定資産運用収入	6				
・特定資産利息収入	7	928	998	△ 70	
③事業収入	8				
・賃貸料収入	9	153,573	153,562	11	
・共用費収入	10	23,083	23,083	0	
④寄付金収入	11				
・論文奨励賞基金収入	12	0	0	0	
⑤雑収入	13				
・受取利息収入	14	2	2	0	
・雑収入	15	2,100	1,700	400	会議室料、自販機
⑥他会計からの繰入金収入	16				
・寄附金収入	17	21,000	21,000	0	
事業活動収入計	18	200,686	200,345	341	
2. 事業活動支出	19				
①事業費支出	20	144,037	133,916	10,121	
②管理費支出	21	550	550	0	
③他会計への繰入金支出	22				
・寄附金支出	23	21,000	21,000	0	
④法人税住民税等	24	15,000	16,200	△ 1,200	
事業活動支出計	25	180,587	171,666	8,921	
事業活動収支差額	26	20,099	28,679	△ 8,580	
II 投資活動の部	27				
1. 投資活動収入	28				
投資活動収入計	29	2,880	0	2,880	
・退職給付引当資産取崩収入	30	2,880	0	2,880	
2. 投資活動支出	31				
①特定資産取得支出	32				
・建物改修引当資産取得支出	33	10,000	0	10,000	
・退職給付引当資産取得支出	34	574	1,281	△ 707	
・預り敷金引当資産取得支出	35	10,000	10,000	0	
②固定資産取得支出	36	21,750	22,970	△ 1,220	
投資活動支出計	37	42,324	34,251	8,073	
投資活動収支差額	38	△ 39,444	△ 34,251	△ 5,193	
III 財務活動収支の部	39				
財務活動収支差額	40	0	0	0	
IV 予備費支出	41	3,000	3,000	0	
当期収支差額	42	△ 22,345	△ 8,572	△ 13,773	
前期繰越収支差額	43	161,600	170,172	△ 8,572	
次期繰越収支差額	44	139,255	161,600	△ 22,345	

収支予算書（損益ベース）
 （令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

令和4年3月25日
 （単位：千円）

科目	項番	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部	1				
1. 経常増減の部	2				
(1) 経常収益	3				
①基本財産運用益	4				
基本財産貸料収入	5	0	0	0	
基本財産利息収入	6	0	0	0	
②特定資産運用収入	7				
特定資産利息収入	8	928	998	△ 70	
③会館運営事業収入	9				
貸料収入	10	153,573	153,562	11	
共用費収入	11	23,083	23,083	0	
④雑収益	12				
受取利息	13	2	2	0	
雑収入	14	2,100	1,700	400	
(経常収益計)	15	179,686	179,345	341	
(2) 経常費用	16				
①実施事業等（公益）事業費	17	21,030	19,959	1,071	
給与手当	18	1,972	2,513	△ 541	従事割合（10%配賦）
福利厚生費	19	183	287	△ 104	"
退職給付費用	20	176	128	48	"
旅費・宿泊費	21	550	550	0	
式典費	22	2,000	2,000	0	
表彰金	23	3,340	3,400	△ 60	
審査料	24	1,800	1,950	△ 150	
講演費	25	800	800	0	
印刷製本費	26	1,000	800	200	
通信費	27	200	200	0	
寄附金	28	800	800	0	
助成金	29	4,500	3,000	1,500	
共催金	30	1,000	1,000	0	
交際費	31	850	850	0	
雑費	32	100	100	0	
会館運営事業費からの費用配賦	33	1,759	1,581	178	使用面積割合（1.5%配賦）
②会館運営事業費	34	134,758	128,197	6,561	
給与手当	35	16,760	21,365	△ 4,605	従事割合（85%配賦）
福利厚生費	36	1,554	2,438	△ 884	"
退職給付費用	37	1,499	1,086	413	"
ビル管理委託費	38	41,160	41,160	0	使用面積割合(98.0%配賦)
保守保全費	39	5,390	3,920	1,470	"
修繕費	40	12,299	3,380	8,919	"
光熱水料費	41	8,330	8,330	0	"
備品費	42	2,646	2,450	196	"
消耗品費	43	1,176	980	196	"
保険料	44	570	570	0	"
租税公課	45	22,638	22,638	0	"
印刷製本費	46	98	98	0	"
交通費	47	490	588	△ 98	"
交際費	48	1,176	1,176	0	"
会議費	49	196	98	98	"
通信費	50	343	196	147	"
諸会費	51	490	490	0	"
雑費	52	2,450	1,960	490	"
減価償却費	53	15,493	15,274	219	"
③管理費	54	2,301	2,541	△ 240	
給与手当	55	986	1,257	△ 271	従事割合（5%配賦）
福利厚生費	56	91	143	△ 52	"
退職給付費用	57	88	64	24	"
役員会費	58	550	550	0	
会館運営事業費からの費用配賦	59	586	527	59	使用面積割合（0.5%配賦）
(経常費用計)	60	158,089	150,697	7,392	
投資有価証券評価損益等	61			0	
(当期経常増減額)	62	21,597	28,648	△ 7,051	
2. 経常外増減の部	63				
(1) 経常外収益	64				
経常外収益計	65	0	0	0	
(2) 経常外費用	66	0	0	0	
経常外費用計	67	0	0	0	
(当期経常外増減額)	68	0	0	0	
他会計振替額	69			0	
税引前一般正味財産増減額	70	21,597	28,648	△ 7,051	
法人税・住民税及び事業税	71	15,000	16,200	△ 1,200	
当期一般正味財産増減額	72	6,597	12,448	△ 5,851	
一般正味財産期首残高	73	537,423	524,975	12,448	
一般正味財産期末残高	74	544,020	537,423	6,597	
II 指定正味財産増減の部	75			0	
論文奨励賞基金収入	76	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	77			0	
指定正味財産期首残高	78	43,500	42,500	1,000	
指定正味財産期末残高	79	43,500	42,500	1,000	
III 正味財産期末残高	80	587,520	579,923	7,597	

収支予算書内訳表（損益ベース）

令和4年3月25日

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：千円）

科目	項番	実施事業等会計					小計	その他会計 会館運営事業	法人会計	内部取引消去	合計
		継1(表彰)	継2(助成)	継3(講演)	共通						
I 一般正味財産の部	1										
1. 経常増減の部	2										
(1) 経常収益	3										
①基本財産運用益	4										
基本財産貸料収入	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産利息収入	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②特定資産運用収入	7										
特定資産利息収入	8	120	131	0	193	444	484	0	0	928	
③会館運営事業収入	9					0				0	
貸料収入	10	0	0	0	0	0	153,573	0	0	153,573	
共用費収入	11	0	0	0	0	0	23,083	0	0	23,083	
④雑収益	12					0				0	
受取利息	13	0	0	0	1	1	1	0	0	2	
雑収入	14	0	0	0	0	0	2,100	0	0	2,100	
(経常収益計)	15	120	131	0	194	445	179,241	0	0	179,686	
(2) 経常費用	16										
①実施事業等(公益)事業費	17	8,800	5,505	2,600	4,125	21,030	0	0	0	21,030	
給与手当	18	0	0	0	1,972	1,972	0	0	0	1,972	
福利厚生費	19	0	0	0	183	183	0	0	0	183	
退職給付費用	20	0	0	0	176	176	0	0	0	176	
旅費・宿泊費	21	450	0	100	0	550	0	0	0	550	
式典費	22	2,000	0	0	0	2,000	0	0	0	2,000	
表彰金	23	3,340	0	0	0	3,340	0	0	0	3,340	
審査料	24	1,600	200	0	0	1,800	0	0	0	1,800	
講演費	25	0	0	800	0	800	0	0	0	800	
印刷製本費	26	600	0	400	0	1,000	0	0	0	1,000	
通信費	27	100	0	100	0	200	0	0	0	200	
寄附金	28	0	800	0	0	800	0	0	0	800	
助成金	29	0	4,500	0	0	4,500	0	0	0	4,500	
共催金	30	0	0	1,000	0	1,000	0	0	0	1,000	
交際費	31	700	0	150	0	850	0	0	0	850	
雑費	32	10	5	50	35	100	0	0	0	100	
会館運営事業費からの配賦	33	0	0	0	1,759	1,759	0	0	0	1,759	
②会館運営事業費	34	0	0	0	0	0	134,758	0	0	134,758	
給与手当	35	0	0	0	0	0	16,760	0	0	16,760	
福利厚生費	36	0	0	0	0	0	1,554	0	0	1,554	
退職給付費用	37	0	0	0	0	0	1,499	0	0	1,499	
ビル管理委託費	38	0	0	0	0	0	41,160	0	0	41,160	
保守保全費	39	0	0	0	0	0	5,390	0	0	5,390	
修繕費	40	0	0	0	0	0	12,299	0	0	12,299	
光熱水料費	41	0	0	0	0	0	8,330	0	0	8,330	
備品費	42	0	0	0	0	0	2,646	0	0	2,646	
消耗品費	43	0	0	0	0	0	1,176	0	0	1,176	
保険料	44	0	0	0	0	0	570	0	0	570	
租税公課	45	0	0	0	0	0	22,638	0	0	22,638	
印刷製本費	46	0	0	0	0	0	98	0	0	98	
交通費	47	0	0	0	0	0	490	0	0	490	
交際費	48	0	0	0	0	0	1,176	0	0	1,176	
会議費	49	0	0	0	0	0	196	0	0	196	
通信費	50	0	0	0	0	0	343	0	0	343	
諸会費	51	0	0	0	0	0	490	0	0	490	
雑費	52	0	0	0	0	0	2,450	0	0	2,450	
減価償却費	53	0	0	0	0	0	15,493	0	0	15,493	
③管理費	54	0	0	0	0	0	0	2,301	0	2,301	
給与手当	55	0	0	0	0	0	0	986	0	986	
福利厚生費	56	0	0	0	0	0	0	91	0	91	
退職給付費用	57	0	0	0	0	0	0	88	0	88	
役員会費	58	0	0	0	0	0	0	550	0	550	
会館運営事業費からの配賦	59	0	0	0	0	0	0	586	0	586	
(経常費用計)	60	8,800	5,505	2,600	4,125	21,030	134,758	2,301	0	158,089	
投資有価証券評価損益等	61									0	
(当期経常増減額)	62	△ 8,680	△ 5,374	△ 2,600	△ 3,931	△ 20,585	44,483	△ 2,301	0	21,597	
2. 経常外増減の部	63										
(1) 経常外収益	64										
(経常外収益計)	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(経常外費用計)	67	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(当期経常外増減額)	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	69	0	0	0	21,000	21,000	△ 23,301	2,301	0	0	
税引前一般正味財産増減額	70	0	0	0	0	415	21,182	0	0	21,597	
法人税・住民税及び事業税	71	0	0	0	0	0	15,000	0	0	15,000	
(当期一般正味財産増減額)	72	0	0	0	0	415	6,182	0	0	6,597	
一般正味財産期首残高	73	0	0	0	0	0	537,423	0	0	537,423	
一般正味財産期末残高	74	0	0	0	0	415	543,605	0	0	544,020	
II 指定正味財産増減の部	75										
論文奨励賞基金収入	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(当期指定正味財産増減額)	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	78					43,500	0	0	0	43,500	
指定正味財産期末残高	79					43,500	0	0	0	43,500	
III 正味財産期末残高	80	0	0	0	0	43,915	543,605	0	0	587,520	